プラザ通信

こんにちは～、プラザ通信です。
まちづくり市民交流プラザの
いろいろな話題や情報をお届けに上がりました。

あんなこんな交流

市民・企業・行政による協働のまちづくりの推進を目指して

9月15日(水)講演会「あなたの組織は社会と連携していますか」が、企業等社会貢献活動研究会(事務局：まちづくり市民交流プラザ)主催で行われました。この講演会は、今年11月に発行されたISO26000(組織の社会的責任に関する国際規格)の内容やその活用について知っていただこうと、規格づくりに日本産業界を代表して参加されている株式会社損害保険ジャパン理事CSR統括部長の関正雄氏をお迎えし開催したものです。ISO初のマルチステークホルダー(多様な利害関係者参加)による規格策定の経緯とその意義、社会的責任の定義などについて、分かりやすく講演いただき、この規格が企業だけでなく、あらゆる持続可能な組織が社会の信頼や支援を得るための行動規範として、実践のヒントとすることが出来ました。

◀講演会の様子

企業等社会貢献活動研究会とは

広島市まちづくり市民交流プラザでは、市民・企業・行政による協働のまちづくりの推進を図るため、「企業等社会貢献活動研究会」を発足し、広島市内に本社または支店を有する参加企業・団体のご協力により、事例紹介や情報交換などを行っています。

まちづくり学校開講中！

10月から「現場力養成編」の講座が始まりました。22名の受講者それぞれが、まちを想う気持ちを抱き、コミュニケーション技術や参加型会議のシナリオづくりなどを学びました。全4回の講義を終え、受講者には引き続き12月からの「企画・評価編」にも参加していただき、企画の作法や企画シートの作り方について学び、その成果を生かしたワークショップを企画・実施する予定です。ワークショップ終了後には評価方法についても学習する予定です。

◀会場設営法について学んでいる様子

内容を選べる3つの相談会

あなたの興味に合わせて、ぜひご参加ください。

①生涯学習相談(まなびCafe)

社会人入試や社会人の大学活用など、生涯学習に関するさまざまな相談をサロン形式で行います。

▼相談員＝社会人学生ネットワークきらめき

▼日時＝12月4日、2月5日いずれも土曜日　午後2時～4時

②余暇相談(余暇・よか?クリニック)

余暇の活用方法について、余暇の有資格者がアドバイスします。余暇診断によって、あなたに合った余暇の過ごし方がきっと見つかります！

▼相談員＝余暇プランナー協会

▼日時＝12月25日、1月22日、2月26日、3月26日　いずれも土曜日　午後3時50分～4時50分

③市民活動相談(団体運営・活動のヒントが見つかる！)

前半にテーマ別の意見交換会、後半に市民活動、NPOの運営やPRなどに関する相談会を、専門家を招いて実施します。

▼相談員＝NPO法人ひろしまNPOセンターほか

▼日時＝1月20日、2月17日　いずれも木曜日　午後7時～9時

▼参加費・申込＝①②③ともに不要

各種パソコン講座開催

各講座の受講生を募集します。詳細は当プラザホームページまたは、配布のチラシでご確認ください。

▼内容＝ソフト活用、Word(ワード)、Excel(エクセル)、Access(アクセス)、デジカメ画像の修正など全10講座(各3回～8回ずつ)

▼日時＝各講座異なります。1月～3月の平日午前・午後・夜間、土曜日午前・午後のいずれかに分かれます。

▼託児＝午前のみ有。要申込。

▼申込＝12月1日(水)から順次募集。各講座申込開始日が異なります。申込み多数の場合抽選となります。

公民館学習グループ交流作品展〈工芸の部〉

広島市内の公民館学習グループが、日ごろの活動の成果を発表する場として開催します。お気軽にお越しください。

▼期間＝2月1日(火)～7日(月)　午前10時～午後5時

▼場所＝北棟4階ギャラリーA

▼入場料＝無料

パソコンサロン

パソコン20台を無料開放します！生涯学習活動にぜひご利用ください。

ICTボランティアの方に、基本的なパソコン操作について質問や相談ができます。

※講習会ではありません。またご家庭などで使用しているパソコンの持ち込みはご遠慮ください。

▼日時＝①12月5日～19日の毎週日曜日　②2月6日～27日の毎週日曜日　午後1時半～4時半

▼場所＝北棟6階マルチメディア実習室

▼参加費・申込＝不要

団体との共催事業

アートルネッサンス2011

今回で、公募展としては9回目を迎え、芸術の持つ力で真の社会の豊かさ・幸せを生み出す活動として広く社会に投げかけていくことを目的に、障がいのある人の芸術作品を中国5県にて公募し、テーマおよび3つの観点(豊かさ・新鮮さ・しなやかさ)にそって審査員による作品選考を行いました。その中から入選作品約90点を展示します。「アートルネッサンス2011」にぜひご来場ください。

▼日時＝2月12日(土)～20日(日)　午前11時～午後8時(最終日は午後4時まで)

▼場所＝北棟4階ギャラリーAB

▼主催＝NPO法人コミュニティーリーダーひゅーるぽん

▼問合せ＝同ひゅーるぽん(☎082・831・8588)

ひろしま文化都市「フォーラム2011」

ひろしま都市格(都市の性格や品格)について、昨年度の江戸時代後期の広島の城下町の歴史や生活文化に引き続き、今年度は「学都廣島」と「軍都廣島」の両面から「戦前のひろしまの街と暮らし」をひも解きながら考えていきます。

先着100名の参加者を募集します。詳しくは募集チラシ・ホームページなどをご覧ください。

▼日時＝2月19日(土)　午後1時半～5時半

▼場所＝北棟6階マルチメディアスタジオ

▼主催＝(社)広島県建築士会広島支部(http:www.shikai-hiro.jp/)

(株)GKデザイン総研広島(内)

三島　☎082・242・7755

ロビー展示

市民活動や生涯学習に関する各種団体の展示に南棟1階展示スペースを無料で提供しています。さまざまな団体や学習グループが活動成果の発表の場に利用しています。詳細はお問い合わせください。

今後12月1日～3月31日までに展示される主なグループです。

▼入場料＝無料

▼場所＝すべて南棟1階エントランスロビー

①広島不二書友くらぶ展

▼期間＝11月28日(日)～12月6日(月)

▼主催＝広島不二書友くらぶ

②南インドケーララ州における広島展・市民交流会のパネル展示

▼期間＝12月8日(水)～17日(金)

▼主催＝インドチャイ倶楽部ひろしま

③平成22年度パソコン講座(楽集会)受講者作品展

▼期間＝1月8日(土)～14日(金)

▼主催＝特定非営利活動法人シニアネットひろしま

④むつみ福祉園イキイキ展

▼期間＝1月31日(金)～2月10日(木)

▼主催＝むつみ福祉園

掲載情報募集中

ひろしま情報a-ネットをご活用ください

ひろしま情報a-ネットは、施設・イベント・団体・サークルなどを紹介して、生涯学習、まちづくりボランティア・NPO、芸術・文化、スポーツ・レクリエーションなど市民活動を支援する情報満載のポータルサイトです。

「団体活動をPRしたい」「イベントや講座に多くの人にきてほしい」「ボランティアを募集したい」など、さまざまな情報をお寄せください。またこれから活動を始めたいと考えている方もぜひご利用ください。

▼URL＝http://www.a-net.shimin.city.hiroshima.jp/

問合わせ先(情報を発信したい方はこちら)

■生涯学習・まちづくり・ボランティア・NPOに関すること

広島市まちづくり市民交流プラザ

広島市中区袋町6番36号

☎082・545・3911

FAX082・545・3838

Eメール＝m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp

(このほか、公民館、青少年センター、勤労青少年ホームでも受け付けます)

■芸術・文化に関すること

アステールプラザ情報交流ラウンジ

広島市中区加古町4番17号

☎082・244・8000

FAX082・246・5808

Eメール＝bunsou@cf.city.hiroshima.jp

(このほか、各区民文化センター、こども文化科学館などでも受付します。)

■スポーツ・レクリエーションに関すること

広島市スポーツ協会　広島市中区国泰寺町1丁目4番15号

☎082・243・0578

FAX082・249・3641

Eメール＝office@sports-or.city.hiroshima.jp

(このほか、各区スポーツセンター、中央庭球場、広域公園)

●このコーナーの申込・問合せは●

まちづくり市民交流プラザ

〒730-0036　広島市中区袋町6番36号

【休館日】毎月第3月曜日、年末年始(12月29日～1月3日)

☎545-3911　FAX545-3838

【E-mail】m-plaza@hitomachi.city.hiroshima.jp

【URL】http://www.hitomachi.city.hiroshima.jp/m-plaza/

※内容が一部変更となる場合がありますので、詳しくはお問い合せください。

まちづくりボランティア
人材バンク

名人達人宝人

さまざまな分野の達人たちが登録しているまちづくりボランティア人材バンク。地域活動やまちづくりのお手伝いに、今日も、あなたのまちを達人たちがおうかがいしています。

純粋に楽しめるのが魅力。人の笑顔を見るのが生きがい

勢万（せいまん）一夫（かずお）さん（名取資格 廣瀬（ひろせ） 竜光（りゅうこう）さん）

勢万一夫さんは、マジシャンです。現役で建築関係の仕事をする傍ら、学校や子ども会、福祉施設や病院など、1カ月に3～4回程度のペースでショーをやっています。

初めてマジックの世界に触れたのは中学3年生のとき。通信販売で道具を買ってチャレンジしたそうです。高校の文化祭で初めてステージに立ち、その快感が忘れられず、学生時代には通信教育でマジックを学びました。その後、本格的に教室に通い、興行のステージでデビュー。演劇や歌手のリサイタルの前座などで数多くのショーをこなしました。

マジックにはいろいろな種類があり、間近で見せるテーブルマジックや、人が消えたりする大掛かりなイリュージョンなどがあります。その中でも、勢万さんが得意とするのはステージマジックというものです。

◀勢万さんは、ステージで鮮やかなマジックを披露。会場は一体となって笑い声に包まれた

◀マジック道具の数々。勢万さんが特に好きなのは、モノが飛び出したり消えたりするマジックだそうだ

いろいろな道具を使って、次々にモノが出たり、瞬間移動したり…。お客さんにずっと話しかけながら、次々に不思議なことが起こります。仕掛けがあると分かっていても、お客さんの目はくぎ付け。トークには笑いっぱなしです。「楽しんでほしいんですよ。とにかく笑ってほしい。それが生きがいです」と勢万さん。お客さんに参加してもらうマジックが多いのも、できるだけ喜んでほしいからです。

勢万さんができるマジックは数百種類を超えますが、通常は70～80種類くらいを持ちネタとして披露しています。大人には頭を使うようなものが、子ども向けにはお菓子が出たり、風船を使ったりするものが喜ばれるのだとか。外国での経験も多く、これまでに訪問したのは、中国やグアム、マレーシアなど数カ国。「大変なのは税関です。カバンの中には、見るからに怪しいものがたくさん入っていますから（笑）。マジックショーに使う金属だと言っても、通してもらえないこともありました。どうやって使うんだ？ って」と苦労話も楽しそうです。

道具だけでも相当の数があり、自宅は1部屋がマジック専用になっています。部屋には全身が写る鏡も設置。お客さんからどう見えているかをチェックしながら練習します。

これからも、どんどん新しいものを取り入れていきたいと言われる勢万さん。うまくやるコツをお聞きすると、「しっかり練習して、それで万が一失敗しても知らん顔することです」とニヤリ。いたずらっぽい笑顔が印象的でした。

▼マジックの道具を手に、笑顔でポーズする勢万さん

培った技術を伝えることは自分を育ててくれた社会への恩返し

伊藤（いとう） 豊（ゆたか）さん

伊藤豊さんは、結婚式や学校アルバムの撮影を中心に、プロとして活躍しているカメラマンです。実践で培った技術を社会に役立てたいと、写真のセミナーや撮影会の開催、パソコンを使った画像処理などの指導をしています。現場での経験を生かした実践型の写真指導は、すぐに役立つノウハウが満載で定評があります。

セミナーの内容は、参加者のスキルや目的に合わせて工夫を凝らし、一様ではありません。プログなどの趣味の写真から、ネットショップの写真などビジネス向けまでいろいろな目的に合わせ、また、時には上手な〝撮られ方〟まで指導しています。機械の使い方や撮影のテクニックなど、理論と実演を交えて分かりやすく進めます。特徴的なのはディスカッション型だということ。デジタル写真の場合、その場で見て参加者同士で意見の交換を行います。そこで見えてくる技術以外の考え方・感じ方が大切だと思うからです。それは、写真はあくまでコミュニケーションの道具だという伊藤さんの考えに基づいています。

伊藤さんが写真の仕事を始めたのは、写真店を営むお父さんが病気で倒れ、急に亡くなったことがきっかけ。大学卒業とほぼ同時期でした。ほとんど触ったこともないカメラを持ち、本を見て、自分で試し、独学で技術を身に付けていきましたが、それでも経験が浅く、たくさん失敗をしました。「でも、周りの人たちは、アドバイスをしてくれたり、大目に見てくれたり。おかげでくじけることなく階段を上っていけました。自分の技術は、自分の力だけで得たものではないんです。いつか社会に恩返しをしなければ、とずっと思っていました」。

伊藤さんには、もうひとつ別の顔があります。文化人類学を研究する大学院生です。「一度社会に出てから学校に戻ったことで見えたことがたくさんあります。学びのテクニックや教えるテクニックもそのひとつ。これらを生かしていきたいとも思っています」。

今後は、写真を介して、いろいろな分野の人とつながって、可能性を広げていきたいと考えています。例えば、写真と俳句、写真と書道など、領域を超えた新しいコラボレーションを模索中です。

▲照明を使い、撮影テクニックを指導する伊藤さん

▶生徒が、課題で実際に撮った写真を見ながら、具体的に解説をしていく

◀SO@Rアカデミーで行われた「撮影テクニック養成講座」。すぐに役に立つ撮影のコツが満載のセミナーだ

人材バンクステージ発表会を開催しました

9月12日（日）広島市高齢者作品展の協賛事業として、人材バンクステージ発表会が開催されました。人材バンク登録者による神楽上演、ピアノとフルートの名曲コンサート、どじょうすくいと南京玉すだれなどさまざまなジャンルの発表があり、来場者の皆さんに楽しんでいただくことができました。

人材バンクでは毎月第4土曜日に発表会を開催するほか、まちづくり市民交流フェスタや今回のようなステージ発表会など、みなさんが気軽に人材バンク登録者の技を堪能できる機会を数多くもうけています。

このような機会にぜひご来場いただき、みなさんの地域活動や手づくりイベントの企画の参考としてみてはいかがでしょうか。

◀人材バンクステージ発表会の様子

まちづくりボランティア人材バンク発表会

人材バンク登録者が自らの達人ぶりを披露します。気軽にお立ち寄りください。

日時＝毎月第4土曜日
午後2時～4時
場所＝南棟1階ロビー
参加費・申込＝不要

開催日	内　容	出演者名
12月25日（土）	どんぐりのコマと古ハガキのブーメランを作って遊ぼう!	加藤 正矩さん
1月22日（土）	お笑い! 一人芸	真田決（田中正憲）さん
2月26日（土）	モノとココロの整理術	湯上 みどりさん
3月26日（土）	不定愁訴を和らげる家庭健康法のご紹介	乃美 巳由紀さん・下原 好子さん

※内容等変更になる場合があります。

インフォメーション

紹介申込・登録申込などの問合せは…
まちづくり市民交流プラザへ
☎082・545・3911
FAX082・545・3838

らしっく情報の森

生涯学習

リカレント講座「広島の中世と近世 ―史・資料を読む」

大学などの高等教育機関と連携して、社会人の皆さまに高度で専門的な学習機会を提供する公開講座です。今回は県立広島大学との連携講座です。

内容 地域の歴史・文化を学ぶ際、古文書や典籍についての知識があったら、と思ったことはありませんか。この講座では、文献調査や読解のための基礎、基本をおさらいしながら、地域に伝わる史料・資料を読み解きます。

時間 午後6時～8時

場所 まちづくり市民交流プラザ北棟5階研修室AB

定員 100人（定員を超える場合は抽選）

受講料 3500円

回	日程	テーマ	講師
1	2月8日(火)	古文書調査の意義	人間文化学部 教授 秋山伸隆
2	2月15日(火)	古文書の原本を読む	同　上
3	2月22日(火)	ハレとケの古文書の違い	人間文化学部 教授 松井輝昭
4	3月1日(火)	古文書から見た礼状の書き方	同　上
5	3月8日(火)	古文書と古典籍	人間文化学部 教授 樹下文隆
6	3月15日(火)	江戸時代の広島と能楽	同　上
7	3月22日(火)	和本を読む	人間文化学部 教授 西本寮子

申込方法 はがき（1人1枚）に、①氏名（フリガナ）、②住所、③電話番号を記載のうえ、左記宛先へお送りください。
〒730-0036　広島市中区袋町6番36号
(財)広島市ひと・まちネットワーク事務局「広島の中世と近世―史・資料を読む」係

申込締切 1月11日(火)【必着】

問合せ (財)広島市ひと・まちネットワーク事務局事業係
☎082・541・5335

イベント

けんみん文化祭ひろしま'10 文芸祭合同大会

内容 文芸4分野（短歌、俳句、現代詩、川柳）にご応募いただいた作品の中から県知事賞をはじめとする8つの賞の入賞作品と入選作品を決定しました。
今大会では入賞者の合同表彰式と分野会（選者講評、朗読など）を開催します。また、12月18日（土）から24日（金）まで、まちづくり市民交流プラザ南棟1階展示スペースで、入賞・入選作品の展示を行います。

日時 12月19日(日)　午後1時～4時

場所 まちづくり市民交流プラザ5階研修室ABCほか

入場料 無料

問合せ 公益財団法人ひろしま文化振興財団
☎082・249・8385

ついにこの冬開催！HIROSHIMA演劇祭2011冬のお好みシアターフェスティバル

内容 アステールプラザ開館20周年を迎える今年度は、全国各地のカンパニーとのさらなる交流を図りステップアップを目指すため、他地域と地元カンパニーが競演する〝演劇〟のお祭りを開催します！
なお期間中には、ワークショップやシンポジウムなどの魅力的なイベントも満載です！この機会に、ぜひ〝演劇〟に触れてみませんか。

開催期間 1月7日(金)オープニングイベント～3月27日(日)まで各演劇の開催日時

●**劇団こふく劇場「水をめぐる」「水をめぐる2」**　日時：1月9日(日)午後7時開演、10日(祝)　午後2時開演

●**下鴨車窓「王様」**　日時：1月29日(土)午後7時開演、30日(日)午後2時開演

●**ハイバイ「投げられやすい石」**　日時：2月16日(水)午後7時開演

●**演劇引力廣島　第8回プロデュース公演「マリーゴールドの女たち」**　日時：2月25日(金)午後7時開演、26日(土)午後2時／7時開演、27日(日)午後2時開演

●**天辺塔「オイル」**　日時：3月26日(土)午後2時／7時開演、27日(日)午後1時／5時半開演
演劇についての詳細は下記ホームページをご参照ください。

場所 アステールプラザ2階多目的スタジオ（広島市中区加古町4-17）

入場料 各演劇により異なります。

問合せ (財)広島市文化財団アステールプラザ
☎082・244・8000

Eメール naka-cs@cf.city.hiroshima.jp

URL http://www.cf.city.hiroshima.jp/naka-cs/

広島市立大学テーマ作品展

内容 広島市立大学芸術学部による、季節をテーマにした展覧会です。工芸作品をはじめ、デザイン、アートなど約40点の作品が展示されます。

日時 1月12日(水)～16日(日)午前9時半～午後8時

場所 まちづくり市民交流プラザ4階ギャラリーAB（南棟1階にも作品を展示しています）。

入場料 無料

問合せ 広島市立大学芸術学部
☎082・830・1507

2011マーガレットコンサート～障害者と広島交響楽団とのジョイントコンサート～

内容 障害者と広島交響楽団とのジョイントコンサートを開催します。第6回目となる今回は、太鼓演奏、合唱ともに新曲に挑戦します。出演者の皆さんの「心」、「気持ち」、そして「力強さと優しさ」を生で感じてください。会場では、作業所の作品の展示・販売も行います。

日時 1月30日(日)　午後3時開演（開場1時間前）

場所 広島国際会議場フェニックスホール（中区中島町1-5）

入場料 前売り指定席　1800円／前売り自由席　大人1500円、小人（高校生以下）800円／当日指定席2000円／当日自由席　大人1800円、小人1000円

問合せ マーガレットコンサート実行委員会事務局（広島市役所障害福祉課内）
☎082・504・2147
FAX082・504・2256

第2回ヘアー&ふれあいファッションショー

内容 高齢者・障がいのある方をモデルに、プロの美容師がボランティアでウエディングドレスや振袖、七五三などの衣装の着付けを行い、セットやメイクを施してショーが開催されます。
足先からヘアーまでの和洋織り交ぜたトータルファッションショーにぜひ家族や友人と一緒にご来場いただき、モデルさんたちの素晴らしい笑顔をお楽しみください。下記問合せにお気軽にご連絡ください。

日時 3月21日(月)　午後1時半開演

場所 広島市社会福祉センター2階ホール（予定）　中区千田町1-9-43（広島市中消防署前）

入場料 500円

問合せ ファッションセラピーの会ヒロシマ　☎082・293・1471
広島市ボランティア情報センター
☎082・544・3399

◀第1回ヘアー&ふれあいファッションショーフィナーレの様子

助成

マツダ財団 第27回市民活動支援募集について ―青少年健全育成関係―

対象団体 民間の非営利活動を行う団体

対象となる活動 青少年の健全な育成のための民間の非営利活動（自然とのふれあい、ボランティア育成、地域連帯、エコ、国際交流・協力、科学体験・ものづくり　など）

対象となる経費 行事・催事費用、備品費、出版費用、その他

助成金額 10万～50万

申請方法 所定の申請書類に記入のうえ、左記問合わせ先に提出してください。

募集締切 平成23年1月14日(金)【必着】

問合せ 〒730-8670　広島県安芸郡府中町新地3番1号
マツダ株式会社内　公益財団法人マツダ財団事務局
☎082・285・4611

広島県こども夢基金活動助成

対象団体 こどもたちの「こんなことやってみたい」、「こんな夢をかなえたい」という思いを応援する次のグループなどが対象となります。①こどもの活動を支援するおとなのサークル・グループ②こどもとおとなが一緒に企画し、活動するサークル・グループ③こどもたちが中心となり、おとなが責任者として応援し活動するサークル・グループ
ただし、サークル・グループの構成員の半数以上が広島県内に住んでいることが必要です。

対象となる活動 「こども」「夢」「未来」をキーワードとして企画した夢あふれる、次のような活動が助成の対象となります。①子どもたちの豊かな心を育てる活動（ボランティア活動、自然体験、国際交流、スポーツ、文化交流など）②子どもの知的好奇心、探求心を育てる活動（読書活動、グループ研究、探検活動など）

対象外とする活動 ・営利を目的とするもの・政治活動または宗教活動を目的とするもの・年度内にすでに広島県こども夢基金から助成を受けたサークル・グループ・学校の教育活動の中で行うもの・県の関係団体が実施・共催する活動・県の関係団体から補助金を受ける活動

助成金交付申請額 3万以上30万円以内

事業実施期間 平成23年3月1日から平成24年2月29日まで

募集締切 〈第3回〉平成23年1月31日(月)【必着】

申込・問合せ 〒730-8514
広島市中区基町9-42　広島県教育委員会事務局教育部生涯学習課　☎082・513・5012（ダイヤルイン）

URL http://www.pref.hiroshima.lg.jp/kyouiku/gakushu/yumekikinn/top.htm

お知らせ

住民主体のまちづくり活動を支援します

広島市では、住民の創意工夫によるまちづくりを促進するため、第5次広島市基本計画の各区の計画に新たに「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」を盛り込み、本年4月には各区役所区政振興課内に「まちづくり支援センター」を設置しました。「まちづくり支援センター」では、住民の皆さんが中心となって行うまちづくり活動に関する相談への助言や情報提供、物品の貸出しなどを行っています。地域特性を生かしたまちづくりや身近な困りごとの解決を図り、個性豊かで魅力あふれるまちを実現するために、区役所がサポートしていきます。自分たちの手でまちづくりをやってみたいという方は、まずは、お気軽にご相談ください。
また、住民主体のまちづくり活動を募集し、選考された活動に補助金を交付します。（本年度の募集は終了）

補助対象 「住民に身近な地区別まちづくりビジョン」を具体化するため、住民が中心となって取り組む活動

補助金額 原則として、活動費の2分の1以内で1区あたり50万円を限度

選考方法 学識経験者などで構成する委員会で補助対象活動を選考

問合せ 各区政振興課
中　☎082・504・2546
東　☎082・568・7705
南　☎082・250・8935
西　☎082・532・0927
安佐南　☎082・831・4926
安佐北　☎082・819・3905
安芸　☎082・821・4905
佐伯　☎082・943・9705